

#### (14) 数学教育における I C T 活用の授業モデル

サイバー・キャンパス・コンソーシアム数学グループは、22年7月、9月、10月、23年1月の4回開催し、学士力の実現に求められる I C T 活用の授業モデルの検討を行った。

社会生活の中で数学を活用し、課題の発見や解析を数理的・論理的に行える能力を身に付けさせるため、他の専門科目との連携の中で、卒業までに数学の知識と技能が実践できる授業デザインをとりあげることにしている。

学生に自ら考えさせることができるようにするため、身の回りで数学を活用している場面や企業での意思決定などに数学が活用されている事例をもとに、学びの動機づけを行い、主体的に取り組む学習プログラムとして自己点検・評価を行わせ、4年間の中で振り返り学習を行える e カルテや e ラーニングによる授業モデルを研究している。